

令和8年度スポーツ振興くじ助成

スポーツ活動推進事業・キッズボルダープログラム実施要項

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

本事業は令和8年度スポーツ振興くじ助成金による助成事業です。



主催 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）

協力 （一社）千葉県山岳・スポーツクライミング協会

キッズボルダープログラム内容

I. 目的・目標

本プログラムは、中央競技団体（NF）である公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）が主導し、スポーツクライミング（ボルダー種目）の普及と競技人口の拡大、および将来の代表選手育成に向けた基盤構築を目的としています。

対象は、スポーツ庁が推奨する「日本版 FTEM モデル」における、F2、F3（Foundation2 および 3：基礎技能の習得段階）および T1（Talent 1：競技志向初期段階）に位置する選手とし、課題への挑戦を通じて、体力・技術・戦術の基礎的能力を育むとともに、主体性・スポーツマンシップ・倫理観の形成を目指します。参加者は大会形式を想定したシミュレーション/セッションを通じて、自身のパフォーマンスの振り返りや課題の発見、仲間との切磋琢磨を経験し、競技力の向上を図ります。

さらに、本事業の継続的な実施により、拠点施設の環境整備や指導体制の充実を促進し、全国大会やユース代表・国際大会を見据えた選手育成、および地域に根ざした持続可能な育成ネットワークの構築を進めていきます。

II. 参加資格

以下のいずれかの条件を満たす、心身ともに健康な男女とします。

1 スタート（F2・F3 相当）：

小学校1年生～3年生、大会に参加したことのない4年生～6年生

2 チャレンジ（F3 相当）：

小学4年生～小学6年生で、大会に参加したことのある選手。ボルダー5級以上を完登していること。

3 チャレンジプラス（T1 相当）：

（小学 6 年生）・中学 1 年生～2 年生で、ボルダー 3 級以上を完登していること。

小学 6 年生については、成長過程やグレードの達成状況に応じて、NF および PF と相談の上、適切なクラスを選択できるように配慮する。

チャレンジプラスについては U15 カテゴリー/フューチャーカップ参加対象者（2012 年、2013 生まれの選手）も含む。

III. 定員

II. の 1, 2, 3 合わせて 40 名程度

応募多数の場合は千葉県内在住選手を優先し、先着順に参加を認める。

IV. 申込期間

令和 8 年 10 月 10 日（土）より 11 月 10 日（火）まで ※定員になり次第締め切り。

※誤ってお申し込みされた場合や、申込内容の不備等により参加ができなかった場合でも、参加料の返金はありません。申込期間および内容をよくご確認のうえ、お手続きください。

V. 申込方法

申込フォームより。「チャレンジ」、「チャレンジプラス」、「スタート」のいずれかを選択。両方への申込は不可とします。

※ 申込方法の詳細は 下記 QR コードを読み取るか、こちらの URL (<https://jkbp.qrimo.co.jp>) をご確認ください。



ANYTEAM
RESPECT YOU, *au*

※ エントリー後の「キッズボルダープログラム」に関する連絡事項は、すべて ANYTEAM アプリ上で行います。

プログラム詳細

VI. 日程・会場

本プログラムは、JMSCA が認定する全国 7 カ所のボルダー育成拠点で実施されます。

各施設は、競技環境・指導体制・安全管理において一定水準を満たしており、地域に根ざした育成・強化の場として運営されています。

JMSCA はこれらの育成拠点において、以下の育成プログラムを実施する：

- ・千葉県立幕張総合高等学校（千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2-7） 11 月 15 日（日）

VII. スケジュール 作成中

	スタート	チャレンジ・チャレンジプラス		
9:00	9:00 受付開始			
9:15				
9:30	受付終了 プログラム説明			
9:45				
10:00	10:00 競技スタート	10:00 受付開始		
10:15	競技終了 終了後登り返し			
10:30		受付終了 プログラム説明		
10:45				
11:00				
11:15				
11:30				
11:45	登り返し終了			
12:00	代表選手や上位カテゴリー選手	12:00 競技開始		
12:15	の見学	競技終了 登り返し 登り返し終了		
12:30				
12:45				
13:00				
13:15				
13:30				
13:45				
14:00				
14:15				
14:30				
14:45	ユース日本代表 強化選手と交流会 質問			
15:00				
15:15	交流会終了			
15:30	修了書配布			

15:45		
16:00	集合写真	
16:15		
16:30 ～	NF スタッフ/PF スタッフ意見交換会	

プログラム修了者へ、修了証を発行します。（複数回参加の場合は初回のみ発行。）

【育成サポートプログラム】

本プログラムでは、ユース日本代表・強化選手が各会場に参加し、未来のトップクライマーたちとの交流の機会を作ります。

- スタート：小学校低学年：コンペ未経験者を対象。 ルールやマナーを知り安全に楽しく競技できることを学ぶ。自分の得手不得手を知り、課題を効率的に攻略するノウハウを学ぶ。
 - チャレンジプラス：
ユース代表選手・強化選手がチャレンジプラスの参加者に混ざり、同じ課題に挑戦します。
その登り方や課題への取り組み方など、トップ選手の姿勢を間近で体感することで、技術の習得だけでなく、「自分が目指す姿」をイメージするきっかけとなります。
代表選手と同じ環境で挑戦する経験は、競技者としての自覚を育み、今後の成長を後押しする機会となります。
 - チャレンジ：
シミュレーション終了後には、振り返りセッションを実施します。
その時間に、ユース代表選手や強化選手から、登り方のポイントや課題への取り組み姿勢など、実践的なアドバイスを受けることができます。
課題を乗り越えるための考え方や、次のステップにつながるヒントを得られる成長の機会です。
- ※ ユース日本代表および強化選手は、基本的に希望者全員が参加しますが、会場によっては参加人数に制限を設ける場合があります。

VIII.費用

プログラム参加料（1人 3,000 円）

※ANYTEAM クラウドファンディング機能を使って徴収します。

IX. 連絡事項

- ・ 持ち物：運動に適した服装、クライミングシューズおよびチョークバッグ（未所持の場合は無料レンタル可）、汗拭き用タオル、着替え、防寒具、飲料・補食、筆記用具、マイナンバーカードの写し、参加同意書（※別途案内します）
- ・ 保護者の参加：本プログラムでは、関係者との交流や運営協力を目的として、保護者の見学・参加を歓迎しています。

X. 注意事項

- ・ 肖像権について：プログラム中に撮影された写真・映像等に関する権利は、すべて主催者（JMSCA）の管理下にあります。
- ・ 保険について：参加者には JMSCA にて傷害保険を付保します。
ただし、プログラム中の事故による傷害を除く疾病・体調不良等に関する責任は負いかねます。
- ・ 事故・盗難等について：会場内で発生した盗難・紛失・事故等について、主催者は一切の責任を負いません。
- ・ 撮影について：会場内での個人利用目的のカメラ撮影は許可します（※他の参加者のプライバシーにはご配慮ください）。
- ・ 駐車場 学校内の駐車場は利用できません。原則として公共交通機関をご利用ください。車を利用する場合は駅周辺の有料駐車場を利用することとし、学校近接の商業施設の駐車場利用はご遠慮ください。また、近隣施設や近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、学校周辺の公道で選手との待ち合わせ、送迎のための路上駐車はご遠慮ください。

XI. 問合せ

- ・ 全体に関すること

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会強化委員会

タレント発掘・育成担当：島田・國谷・北見

MAIL：jmsca.kyoka2019@gmail.com URL：https://www.jma-sangaku.or.jp/

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 905

- ・ 会場に関すること、開催直前・当日のキャンセルなど

実施施設：幕張総合高等学校クライミングウォール施設

担当：目次俊雄

MAIL：toma1814@basil.ocn.ne.jp